



第14回 山口看護学会学術集会

日時：平成27年10月3日（土）

9:00～14:30（予定）

場所：山口県立大学 講堂

9:00～ 一般演題

13:00～14:30 特別講演

『特定行為を活用した看護実践と
看護の可能性』

講師：中山 法子 先生

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院／朝比奈クリニック
糖尿病看護認定看護師（非常勤）



<中山法子先生のご紹介>

中山法子先生は山口県出身の看護師で、ナースプラクティショナー（慢性）・糖尿病看護認定看護師としてご活躍です。わが国の医療の課題である医師の偏在化への対策や、チーム医療の促進のための開始された厚生労働省の「看護師特定行為試行事業」にも初年度から参加され、北野病院において「特定看護師外来」を開設し、検査結果の説明や治療方針の提案や薬剤の調整、生活指導などの活動を医師と連携して行うなど、先駆的な取り組みを数多く行っている方です。今回は、今年から開始される「特定行為に係る看護職の研修制度」をふまえ、特定行為活用によって看護実践がどのように変化し、そして看護の可能性がどのように拡大するのかについてお話いただきます。

学会参加費：一般 1,000 円、学生 500 円
（事前申込み不要）

*今回の特別講演は平成27年度山口県立大学看護栄養学部客員教授特別講義となりますので、午後の特別講演のみ参加される方は無料となります。

【お問い合わせ先】

山口看護学会事務局
〒753-0021 山口市桜畠6丁目2-1
山口県立大看護栄養学部看護学科事務室
TEL 083-933-1450
FAX 083-933-1483



看護学会 HP